

平成19年3月期 中間決算発表参考資料

連結決算の概要

1. 当中間期の業績

(単位:億円,%,()は売上高比率)

	当中間期 (18.4~18.9)		前中間期 (17.4~17.9)		増減	増減率 %	通期予想 (18.4~19.3)		増減率 %
売上高	(100.0)	9,130	(100.0)	6,990	2,140	30.6	(100.0)	18,000	19.5
営業利益	(4.4)	400	(4.6)	320	80	25.0	(4.2)	760	18.7
経常利益	(5.9)	534	(5.9)	415	119	28.6	(5.3)	950	17.8
中間(当期)純利益	(3.3)	302	(3.6)	250	52	21.0	(2.9)	530	12.6
1株当たり配当金		22円		18円	4円			45円	
配当性向(連結)		22.8%		23.0%				26.5%	
(単独)		33.7%		32.6%				39.0%	
為替レート US\$		115円		109円	6円			115円	
ユーロ		146円		136円	10円			145円	
総資産		32,423		26,826	5,597	20.9	-	-	
純資産		16,247		13,261	2,986	22.5	-	-	
自己資本比率		48.4%		49.4%			-	-	
設備投資		655		682	27	4.0	1,300	0.1	
(うち海外設備投資)		(159)		(118)	(41)	34.7	(260)	0.6	
減価償却費		353		286	67	23.5	750	16.4	
連結子会社数		159社		149社	10社		-	-	
持分法適用会社数		21社		21社	-		-	-	

(注) 子会社であるBTインダストリーグループは、決算期を従来の12月(1月~12月)から3月(1月~翌年3月)に変更しております。当中間期は、BTインダストリーグループの18.1~18.9の9ヵ月分を含んでおり、決算期変更による影響(18.1~18.3の3ヶ月)を除いた業績は次のとおりです。
売上高 8,504億円(対前中間期比 1,514億円増 21.7%増)、営業利益 381億円(同 61億円増 19.0%増)、経常利益 507億円(同 92億円増 22.2%増)、中間純利益 290億円(同 40億円増 16.1%増)

2. 部門別売上高

(単位:億円,%,()は構成比)

	当中間期		前中間期		増減	増減率 %	通期予想		増減率 %
自動車	(24.3)	2,223	(22.1)	1,547	676	43.7	(25.6)	4,600	23.6
エンジン	(8.8)	801	(9.4)	654	147	22.5	(8.9)	1,600	20.9
カーエアコン用コンプレッサー	(12.4)	1,131	(15.0)	1,050	81	7.8	(12.8)	2,300	6.5
車 鋳造品・電子機器ほか	(1.7)	153	(1.8)	126	27	21.6	(1.9)	350	32.9
計	(47.2)	4,310	(48.3)	3,377	933	27.6	(49.2)	8,850	18.5
産業車両	(42.5)	3,882	(40.3)	2,815	1,067	37.9	(40.0)	7,200	21.0
物流	(4.4)	398	(4.4)	306	92	30.3	(5.0)	900	38.2
繊維機械	(3.0)	274	(3.4)	240	34	14.1	(3.0)	550	10.5
その他	(2.9)	263	(3.6)	249	14	5.7	(2.8)	500	2.1
合計	(100.0)	9,130	(100.0)	6,990	2,140	30.6	(100.0)	18,000	19.5

子会社決算期変更による影響を除いた数値は、産業車両 3,256億円(対前中間期比 441億円増 15.7%増)です。

3. 販売台数

(単位:千台)

	当中間期	前中間期	増減	通期予想	増減
車両					
ヴィッツ	89	86	3	182	7
RAV4	78	40	38	168	60
計	167	126	41	350	53
エンジン	231	172	59	494	132
CKD	55千セット	92千セット	37千セット	88千セット	78千セット
カーエアコン用 コンプレッサー	万台	万台	万台	万台	万台
	986	931	55	2,030	119
産業車両	112	93	19	216	32

子会社決算期変更による影響を除いた数値は、産業車両90千台(対前中間期比 3千台減)です。

4. 経常利益の増減要因

(単位:億円)

増益	売上げの増加	105
	合理化	104
	為替変動による影響	28
	子会社決算期変更による影響	19
	営業外収支の増加	39
	計	295
減益	減価償却費の増加	67
	原材料の値上がり	54
	昇給等による人件費の増加	30
	諸経費の増加	25
	計	176
	差引き経常利益の増加	119

単独決算の概要

1. 当中間期の業績

(単位: 億円, % ()は売上高比率)

	当中間期 (18.4~18.9)		前中間期 (17.4~17.9)		増減	増減率 %	通期予想 (18.4~19.3)		増減率 %
売上高	(100.0)	5,400	(100.0)	4,349	1,051	24.2	(100.0)	11,000	15.7
営業利益	(3.1)	168	(3.9)	171	3	1.8	(3.1)	340	3.5
経常利益	(5.4)	293	(5.8)	251	42	16.3	(4.7)	520	20.8
中間(当期)純利益	(3.8)	205	(4.0)	175	30	16.6	(3.3)	360	18.3
設備投資		374		442	68	15.4		720	12.0
減価償却費		212		182	30	16.0		470	13.3
有価証券評価損益		16,720		13,105	3,615	27.6		-	

2. 貸借対照表

(単位: 億円)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	当中間期	前期	増減	科目	当中間期	前期	増減
流動資産	2,319	2,689	370	流動負債	2,253	2,382	129
現金預金	157	336	179	買入債務	1,289	1,289	0
売上債権	1,058	1,048	10	その他	964	1,092	128
有価証券	250	450	200	固定負債	10,531	10,582	51
たな卸資産	355	343	12	社債	2,650	2,650	-
その他	498	510	12	繰延税金負債ほか	7,881	7,932	51
固定資産	25,188	25,603	415	負債計	12,785	12,965	180
有形固定資産	3,284	3,131	153	株主資本	4,674	4,871	197
無形固定資産	82	89	7	資本金	804	804	-
投資その他の資産	21,821	22,382	561	資本剰余金	1,050	1,056	6
				利益剰余金	3,292	3,154	138
				自己株式	474	143	331
				評価・換算差額等	10,047	10,455	408
				新株予約権	0	-	0
				純資産計	14,722	15,327	605
合計	27,507	28,292	785	合計	27,507	28,292	785

実績の推移と業績予想

中間期 (単位: 億円)						通期 (単位: 億円)						
	15/3月期	16/3月期	17/3月期	18/3月期	19/3月期		15/3月期	16/3月期	17/3月期	18/3月期	19/3月期	
連結	売上高	5,204	5,695	6,070	6,990	9,130	売上高	10,692	11,643	12,415	15,059	18,000
	営業利益	252	270	300	320	400	営業利益	524	526	531	640	760
	経常利益	269	301	388	415	534	経常利益	513	589	709	806	950
	中間純利益	136	170	239	250	302	当期純利益	219	336	433	470	530
単独	売上高	3,646	3,659	3,863	4,349	5,400	売上高	7,476	7,496	7,843	9,507	11,000
	営業利益	193	177	189	171	168	営業利益	394	313	300	328	340
	経常利益	226	198	238	251	293	経常利益	423	347	397	430	520
	中間純利益	131	123	159	175	205	当期純利益	201	211	263	304	360
配当	1株当たり配当金	10円	12円	13円	18円	22円	1株当たり配当金	22円	24円	32円	38円	45円
	配当性向	連結 23.0%	20.6%	17.3%	23.0%	22.8%	連結 31.3%	22.2%	23.7%	26.0%	26.5%	
	単独	23.8%	28.5%	25.9%	32.6%	33.7%	単独	34.0%	35.5%	39.1%	40.3%	

採用計画

2007年4月入社の新卒採用予定者は、技術職150名、事務職55名、技能職300名の合計 505名です。